

第二回

愛知県美術館学芸員による リレートーク

2016
5/29 [日]

学芸員の日頃の調査や研究は多岐にわたり、展覧会だけに収まりきるものではありません。当館学芸員が、それぞれの専門分野や、目下興味をもって取り組んでいる研究テーマについてお話しするリレートークを開催します。第二回となる今回は、これまで自明と思われてきた美術の常識やそのあり方について、批評的かつ再構築的な視点から再考を試みます。

参加無料 / 会場 | 愛知芸術文化センター 12階
アートスペース A (定員180名)

1

しまあつひこ

島敦彦

コレクション再考
— 美術館の現場から

13:30-13:55

2

くわなあやか

葉名彩香

作品をまもる、伝える
— 美術館における保存・修復

14:00-14:25

3

いしぎきたかし

石崎尚

愛知の
アーティスト・ラン・スペース

14:30-14:55

15分
休憩

4

なかのほるか

中野悠

藤井達吉とその周辺
— 愛知県美術館所蔵の
作品・資料から

15:15-15:40

5

くぼたあず

久保田有寿

パブロ・ピカソの
《ゲルニカ》再考

15:45-16:10

6

しおつせいか

塩津青夏

モーリス・ルイスの
《デルタ・ミュー》再考

16:15-16:40

質疑応答
16:45-17:00